

# 新しい津波高と浸水深が公表されました



●津波災害警戒区域  
津波による人的災害を防止するために、警戒避難体制を特に整備すべき区域として、北海道が指定しますが、警戒区域内における土地の利用規制はありません。

●問合せ先／地域防災課地域防災係 ☎ 01547-2-2171（内線222）

## 新しい津波浸水想定

白糠町では、平成24年に北海道が公表したマグニチュード9・1クラスの地震による津波浸水想定を基に、津波ハザードマップを平成25年に作成し全戸配布しました。しかし、昨年4月に国が「日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラス津波断層モデル」を公表したことから、北海道は国の公表内容を基に、詳細な津波シミュレーションを行い、新たな「太平洋沿岸の津波浸水想定」を今年7月に公表しました。

このことにより、今までの浸水想定が変わったことから、町民の皆さんには、新たなハザードマップを年明けに配布できるよう、現在準備を進めています。

今回は新たに公表された「津波浸水想定」について、その概要をお知らせします。

## 新しい津波の高さ

一番の関心は、津波の「高さ」「深さ」「浸水する広さ」がどう変わったかです。  
一番高い津波の高さは、平成24

年の公表では、馬主来沼で22・4mでしたが、今回公表されたものは12・6mとなっており、他の地点も一様に3〜4割ほど低くなっています（別表1を参照）。  
このことから、内陸まで及ぶ津波の浸水区域も若干狭くなっています（下段の別図1〜4を参照。図中の青線が平成24年公表の浸水域です）。

## 新しい津波の深さ

次に代表的な施設がある地点18

■別表1 海岸沿いの津波の高さと第1波到達までの時間

		馬主来	白糠漁港	庶路川河口	釧白工業団地
令和3年	津波高	12.6m	11.8m	10.2m	10.2m
	第1波到達までの時間	33分	34分	35分	33分
平成24年	津波高	22.4m	17.7m	15.3m	—
	第1波到達までの時間	30分	33分	32分	—

■別表2 浸水深比較 (単位：m)

地点名		平成24年公表	令和3年公表	比較
白糠・和天別地域	白糠中学校	8.1	4.7	↓ 3.4
	白糠町役場	11.2	7.8	↓ 3.4
	社会福祉センター	13.3	8.7	↓ 4.6
	やまびこ会館	9.5	6.1	↓ 3.4
	総合体育館	9.2	6.1	↓ 3.1
	白糠生活館	14.4	10.9	↓ 3.5
	町営バスターミナル	10.9	6.3	↓ 4.6
	酪農研修センター	3.2	0.6	↓ 2.6
恋問地域	学校給食センター	8.3	4.2	↓ 4.1
	庶路町民センター	14.8	10.5	↓ 4.3
	宮下集会所	14.8	8.7	↓ 6.1
	恋問集会所	17.3	8.5	↓ 8.8
西庶路地域	道の駅こいとい	13.2	5.4	↓ 7.8
	庶路支所	11.4	9.2	↓ 2.2
	西庶路コミセン	8.7	5.5	↓ 3.2
	信和集会所	9.0	6.5	↓ 2.5
	西庶路寿の家	7.2	4.6	↓ 2.6
ふれあい児童館	10.0	4.6	↓ 5.4	

カ所の津波の深さ「浸水深」も平均で4・2mほど低くなっています（別表2参照）。  
今回公表された想定では、浸水範囲が狭くなったり、津波の高さや浸水深が低く想定されました。しかし、津波が押し寄せてくる可能性までもが小さくなったわけではありません。皆さんには、これまでと変わりなく「いち早く、安全に」避難するための準備と行動をお願いします。

皆さんに配布する予定のハザードマップは、浸水深に津波が建物に衝突したときに上昇する高さ（せき上げ高）を加えた水位を示します。この水位を基に北海道が「津波災害警戒区域」を指定します。ハザードマップの浸水域は、この警戒区域と同じになります。津波は、深さが0・3m以上になると避難行動がとれなく（動くことができなく）なるといわれています。

